

【提出様式・CS校】 令和7年度 豊島区立学校 学校評価 自己評価表

豊島区立 さくら小 学校

評価対象者数 (人)			
児童・生徒数	保護者数	教職員数	地域の方
267	289	17	18

領域	豊島区教育ビジョン 2025 基本方針等	評価番号	評価項目	年間評価																学校関係者による評価		次年度に向けた改善策			
				児童・生徒				保護者				地域				教職員				自己評価概要	学校関係者評価の意見		標語		
				4	3	2	1	4	3	2	1	0	4	3	2	1	0	4	3					2	1
II	就学前から小学校・中学校への円滑な接続	II-1	学校は、関係諸機関等(保育園や幼稚園、小学校、中学校)と連携を図ろうとしている。																		1年生が、要町保育園、高長崎第一保育園と2月に交流。明豊中の未来トークに5,6年生から数名参加。明豊中の教員と小学校でコラボ授業を実施した。	・コラボ授業は有意義であった。 ・子供たちの安心につながる。 ・町たんけん保育園に児童が保育園に来た際、先輩意識が感じられた。交流はとても大切。	A	・近隣園や中学校との情報共有や交流活動を計画的に実施し、円滑な接続を図る。 ・児童の学びや成長を系統的に捉えた教育活動の充実を図る。	
I	学びに向かう力の育成	I-1	学校は、子どもの学力の定着・向上のために、分かりやすい授業を行っている。																		「主体的・対話的で深い学び」「個別最適な学び」の実現のため、特に理科の授業研究を通して授業改善に組織的に取り組んだ。「としまっ子の学び」を活用することで、全教員が一致した授業スタイルを身に付けることができた。	・とてもよい。 ・中学校と同じスタイルで指導することが大切だと考える。 ・個々の良いところを伸ばせる取り組みがよい。	A	・校内研究を中心に授業改善を進め、児童が主体的に考え、対話を通して学びを深める授業づくりを推進する。 ・一人一台端末を活用した協働学習や探究的な学びを推進し、学習の質の向上を図る。 ・ICT活用に関する校内研修を計画し、教員の指導力向上と効果的な活用の共有を進める。	
		I-2	学校は、ICT機器やタブレット端末等の活用により、分かりやすい授業の実施や子どもの学びの意欲の向上に取り組んでいる。																						
	豊かな心と人間関係の育成	I-3	学校は、道徳科の時間を含めた全教育活動をとおり、互いの良さを尊重し合う温かい学校づくりを推進している。																			道徳科の時間を中心として、より良い人間関係を築けるように指導を行っている。全校行事や学期の始まりや終わりに「キャリアパスポート」を活用し振り返りを行い、生活に生かせるようにしている。	・保護者評価に「3」が多い。 ・より、活動の周知が進むとよい。 ・教員評価の「2」が気になる。 ・ふり返りができることは良い経験になる。	A	・道徳教育や学級活動を中心に、児童が互いのよさを認め合い、思いやりの心を育てる教育活動を推進する。 ・なかよし班活動での異学年交流や学校行事を通して、児童の自己肯定感や社会性の育成を図る。
		I-4	学校は、生命を大切にす態度や思いやり、優しい心を育てている。																						
	健やかな生活を送るための体力づくり	I-5	学校は、子どもの体力向上や健康の促進に、積極的に取り組んでいる。																			児童は運動委員会や保健給食委員会を中心に、主体的に活動に取り組み、体力向上や食育、健康の推進を意識して全校で取り組むことができた。	・とてもよい。 ・主体的に取り組むことはとても有意義。 ・給食室の前も、子供たちが関心もてる工夫がされている。	A	・体育授業の工夫や体力向上の取組を計画的に実施し、児童が主体的に体を動かす機会を充実させる。 ・運動習慣の定着を図るため、日常的な外遊びを推奨する。
		I-6	学校は、充実した食育指導を通して、健康教育に取り組んでいる。																						
III	多様な子どもに対する支援の充実	III-1	学校は、いじめ防止等(未然防止、早期発見、早期対応)に学校全体で組織的に対応している。																			i-check、心のアンケート、いじめに関する調査を実施し、調査結果を基に、実態把握や予防に努めた。週1回の生活指導夕会、月1回はいじめ対策会議で情報共有している。	・仕方ないことではあるが「分からない」が多くなる。中学校も同様。 ・教員の高評価はとてもよい。 ・先生と子供の良い関係が見られ、話しやすい環境になっていることが予防につながっていると感じる。	A	・いじめ防止対策委員会を中心に、アンケートや教育相談を計画的に実施し、早期発見・早期対応を徹底する。 ・教職員間で児童情報を共有し、組織的な指導体制を強化する。 ・個別的教育支援計画・指導計画を活用し、児童一人一人の実態に応じた支援の充実を図る。 ・校内委員会や関係機関との連携を強化し、組織的な支援体制を推進する。
		III-2	学校は、子ども達の気持ちを理解するために、一人一人に寄り添いながら、指導を行っている。																			特別支援教育においては、保護者会等を通して、相談機関の紹介など情報を発信できるよう努めた。また、学校だけでなく「特別支援教室」のコーナーを作るなど、情報を発信した。			
		III-3	学校は、特別支援教育や発達障害等に関して、一人一人に適切な指導を行っている。																						
V	教師力の向上と魅力ある学校づくり	V-1	学校は秩序があり、子ども達は落ち着いて学校生活を送っている。																			秩序のある学校生活を児童が遅れるよう、様々な案件に対して、生活指導部を中心に、組織的に対応している。また、週1回の生活指導夕会で全職員で情報共有、対応の確認など全校体制で対応している。公開授業や学校行事等の際、保護者アンケートを実施し、改善に生かしている。	・対応が安心感につながっていると思う。 ・学校が落ち着いていると感じる。 ・先生方も明るく、子供たちへの接し方も好感もてる。	A	・挨拶、時間を守る行動、整理整頓などさくらしぐさ・さくらルールを基に、基本的な生活習慣の指導を学校全体で共通理解のもとに進める。 ・家庭と連携しながら継続的な指導を行う。
		V-2	学校は、保護者や地域の方の意見や要望を受け止め、学校改善に生かしている。																						
	家庭・地域との連携	V-3	学校は、学校や子ども達の様子を、学校だよりやホームページ、学校公開等によって、分かりやすく伝えている。																			継続的に、すぐるやホームページを使って学校での児童の様子を伝えるように努めたが、学年毎に更新の頻度に違いがあることが課題である。タブレット端末でのクラスルームを活用し、クラスごとに細かい活動の様子を伝えられるように努めている。また、個人面談を年2回行うことで、具体的に児童の様子を保護者に伝える機会を増やした。	・よく進行していると思う。 ・すぐるなど、便利な道具を活用できている。 ・ゲストティーチャーを招くことで、地域の方とのつながりも深まると感じます。	A	・学校だよりやすぐる等ICTを活用した情報発信を充実させ、学校教育への理解と協力を高める。 ・地域人材や関係機関との連携を図り、地域の教育力を生かした教育活動を推進する。
		V-4	学校は、家庭や地域と協力しながら子どもを教育している。																						
		V-5	学校はコミュニティ・スクールを推進し、保護者・地域住民等が学校運営に参画し、学校と一体となって子どもたちを育む体制を構築している。																			各学期に1回ずつ、学校運営協議会を開催した。また、地域の方をゲストティーチャーとして招き、交流授業を実施した。			
	特色ある教育活動	V-6	学校は、安心安全な学校づくりへの取り組みに関する教育を推進している。																			安全・安心委員会を中心に校内掲示や呼びかけを行ってきた。各委員会の安全安心に関する取組、地域と連携した合同防災訓練の実施、「さくらのルール・さくらしぐさ」の活用を通して、安全安心教育を推進してきた。	・とてもよい。 ・これらはさくら小の特色になっていると思います。 ・低学年にも分かりやすい掲示で、外部の人にも楽しめる。	A	・今までの取組を生かし、安全・安心な学校作りを継続して行っていく。 ・防犯の強化を目標警察と連携して行っていく。
IV	働き方改革	IV-1	学校は、校務支援システムの活用や「チーム学校」を意識した業務分担等により、組織的に業務の効率化・最適化を目指して取り組んでいる。																		校務支援システムを活用した情報共有を行うことで、会議の回数や時間を縮小してきた。	・これらの課題解決に、中学校も取り組んでいる。 ・とてもよい、子供たちの安心・安全にもつながる。 ・短縮できるところは短縮して周知ができていくのが素晴らしい。	A	・学年・分掌での情報共有を充実させ、学校全体で組織的に教育活動を推進する。	

※学校関係者による評価の評語は、自己評価結果について以下の視点で行う。 A 評価は妥当である B 評価はおおむね妥当である C 評価は妥当ではない D 評価方法を見直す必要がある